

ふれあい

萩原中学校区青少年健全育成会

第160号 令和6年3月吉日

● 明るいまちづくりと子どもたちの健全育成 ●



ありがとう 萩原町の流行語

子どもたちへの あいさつ・声かけを お願いします



「ありがとう 萩原町の流行語」。令和5年度、萩原町「わがまちを明るくする標語」の入賞作品の一つです。萩原町では、毎月第2週を軸に、町内各地で、また萩原小・中島小・萩原中学校で「あいさつ運動」を展開しています。さわやかなあいさつは、人の心を温かくしたり、人づきあいのきっかけになったりします。あいさつの声がたくさん飛び交う町は、そこに暮らす 人々の笑顔も増え、安全な町づくりの基盤にもなります。



子どもたちは登下校の際、近所の方々の「おはよう」「行ってらっしゃい」「おかえり」などの言葉を、内心うれしく聞いています。(中には照れくささから、そそくさと立ち去る子どももいるかも…)。これからも、さまざまな あいさつ や 「ありがとう」 など、心があたたかくなる言葉 が、



萩原の町にたくさんあふれますように、地域の皆様のあいさつ・お声かけをよろしく願っています。

心があたたかくなる「ふわふわ言葉」を意識してすごし、感じたことを振り返りました！

★萩原中学校「ちくちく言葉とふわふわ言葉」の取組より 萩原中人権週間 R5.11/28~12/1

★言った&言われた 「ふわふわ言葉」★

ありがとう	大丈夫？
すごいね	いいよ
がんばれ	がんばったね
やさしいね	ごめんね
さすが	いいことだよ
すごい！	ナイス！ など



- ふわふわ言葉は、言っても言われても、うれしいし、心も落ち着く
- 心を傷つけないで、優しく入ってくる。言葉ってすごいな。
- 仲が良くなって、きずなができる。
- 心が広がった感じ。
- 家では「ちくちく言葉」を使ってしまっているから見直したい

★萩原町内資源回収～地域からの贈り物～

【生徒たちに伝えていること —資源回収のねらい—】

◎萩原の地域の一員として、

校訓「礼儀・感謝・責任」を実践する

- ① 資源回収活動は、地域の方が、資源をリサイクルするために、家の中に保管してもらっている。それを回収し、集積場所に運搬、整頓する活動。**礼儀 感謝 責任**
- ② 資源回収の収益金(学校担当月)は、ボールなど部活動で使うものや、花などの環境整備、熱中症対策グッズなどの安全対策として、学校生活に生かされている。**感謝**
- ③ 保護者・地域の方が、仕事の都合などをつけて一緒に活動をしてくださる。**感謝**の気持ちであいさつを。
- ④ お年寄りの方など、重い荷物を持ってみえた時、進んでヘルプし、笑顔であいさつを。**礼儀 感謝**
- ⑤ 交通安全や熱中症対策などに気をつけて安全な作業を行う。**責任**

貴重な機会をいただいています。これからも、地域の方とともに取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願いします。

*近年、生徒数の減少により、地区によっては、人手がもう少し欲しいところも出てきています。お時間の都合がつけば、ご一緒に活動していただけると幸いです。



萩原中学校



★人権週間の取組

中島小学校



萩原小学校



人権集会では、児童会考案の合言葉「あ:相手の顔を見て、い:いっしょうけんめいに、う:うなずきながら、え:笑顔で、お:おしまいまで聞く」の発表や、人権レンジャーが登場して、あいさつの大切さや相手を大事にした会話の仕方を発表するなど、各校、工夫をこらして取り組みました。また、人権教室や人権に関する道徳の授業も行いました。

★第2回萩原中学校区 青少年健全育成会議★ R6.2.19 於:萩原公民館

防犯マップの作成・全戸配付や、「こども 110 番プレート」の作成と新小学校1年生の全家庭への配布の取組や、来年度の取組について確認しました。

～1年間ありがとうございました～

※ 「ふれあい」は、「萩原町連区 地域づくり協議会」のホームページにもアップされています。ぜひご覧ください。(本年度から各戸配付を見合わせております。ご了承ください)